

令和元年度「読書大好き！アクションプラン」

1 目的

学校・家庭・地域社会の連携・協働により、子ども自ら読書に親しみ読書習慣の形成できるよう総合的な読書活動の推進体制を整備し、読書を通じて質の高い学力の基盤となる「ことばの力」を育成するとともに、感性を磨き、表現力を高め、想像力豊かな子どもを社会総がかりで育成することを目指し、読書活動を推進する。

【第3次推進計画 第3章 1 推進計画の基本的な考え方】参照

2 重点目標

- (1) 社会総がかりで子どもの読書活動を推進するために、京都府子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）を踏まえ、学校図書館と家庭、地域、公立図書館等との連携を深める。
- (2) 家庭における幼児期からの読書活動を充実させる。
- (3) 学校図書館機能充実ガイドライン(改定版)を活用して、学校図書館機能の活性化を図る。学校図書館と家庭、地域、公立図書館との連携を推進する。
- (4) 中学生・高校生への読書活動の啓発を行う。

3 事業内容

(1) 山城地方「子どもと本をつなぐ」地域連携会議

ア 目的

読書が大好きな子どもを育て、豊かな読書生活を育むために学校、家庭、地域、公立図書館等がそれぞれの立場でできることを考え、実践交流することを通して、地域が一体となって幼児・児童・生徒の読書の質と意欲を高める読書活動の推進を図る。

イ 日時等

令和元年 11月1日(金) 京都府田辺総合庁舎 午後2時00分から同4時45分まで

ウ 内容

- ・課題提起、実践報告(学校・地域)、参加者による実践交流等
- ・「本の帯コンテスト」「本のポップカードコンテスト」優秀作品の展示

エ 対象者

- ・ボランティア、PTA等子どもの読書活動に関わりのある方
- ・公立図書館(室)の司書及び関係職員
- ・学校図書館教育(読書活動)担当教員
- ・学校図書館司書教諭及び関係教員

(2) 「やましろファミリー読書月間」(8月1日～8月31日)

ア 目的

子どもの読書活動を推進するために、家族ぐるみで読書に取り組む「やましろファミリー読書月間」を設定し、啓発活動を通して幼児期からの家庭における読書活動の推進を図る。

イ 内容

- ・「本の帯コンテスト(公立幼稚園・認定こども園・保育園(所)・公立小学校及び特別支援学校の園児・児童対象)
- ・「本のポップカードコンテスト(公立中学校・府立高等学校及び特別支援学校(中・高等部)の生徒対象)

<参考資料>

- ・目標読書「ブックウォーク」にチャレンジ!
- ・「家族で読書!20分『ひとこと感想』」

ウ 表彰

- ・「本の帯コンテスト」「本のポップカードコンテスト」では、各々に会長賞・局長賞を設け、各学年毎に優秀賞を決定する。

○「山城地方子どもの読書活動推進協議会」(年3回)

(1) 趣旨

学校・家庭・地域社会の連携・協働のもと、子どもの読書活動を活性化し、望ましい読書習慣の形成を図ることを目的として、子どもの読書活動の推進に向けた情報交換、協議をするために、「山城地方子どもの読書活動推進協議会」を設置する。

(2) 委員の構成

学識経験者・学校教育及び幼稚園教育関係者・PTA関係者・図書館関係者等

(3) 協議内容

「読書大好き!アクションプラン」の事業内容等の協議及びまとめ
「やましろファミリー読書月間」の取組作品審査等

